

最近、殺人やバスジャックなど17歳の凶悪な犯罪が続いています。

彼らの背景にある教育問題。点数至上主義、いじめ、登校拒否...

17歳は南沙織の歌のように(少し古いですが)さわやかな青春時代のはず... とは会員の方の言葉ですが、本当に今の17歳の子どもたちはどうなってしまったのでしょうか。

今の教育は子どもたちを型にはめ画一化した育て方をしている。その方が学校も教師も楽だから。という人もいます。

病気をした私たちの子どもは、背が小さかったり、髪の毛が薄かったり、勉強についていけなかったり、体力がなかったり、で、先生方、いや今の‘教育’の枠の外にいるケースが多くあります。

そんな子どもたちもみんなそれぞれの‘個性’です。良いところもいっぱいあります。

社会にはいろいろな個性の人がいて、みんなが協力し合って生きています。弱い人に対するおもいやりの気持ち、命の大切さ。それらを教えるのに私たちの子どもは良き教材である。教育者にはそんなポジティブな思想を持ってほしい。そんなことを感じさせられる事例が今回、会でも話題となりました。

< 第59回 ほほえみの会 >

伊東や函南からの懐かしい顔も含め10人が参加しました。

幼稚園での進級の際、小学校で学校行事の練習をしている際

それぞれに先生から親が傷つけられる言葉を受けた。という話題が出ました。

言っている方はもちろん傷つける気持ちはないのですが、親にしてみれば非常にショックを受けます。

「学校で体育の授業もできる範囲内でやらせたいのに　　ちゃんは勉強が遅れ　ているから教室で勉強した方がいいと一人で教室で勉強させられている」

この話に対しては、

「体育の授業はできないときは見学しないといけないはずではないか」

「本人ができることはさせてほしい。本人が無理というならやめさせて欲しい　と先生に頼んだ。クラス対抗長縄飛びもいつもつかえるのではずして欲しい　　といったら先生はクラス全員でやることに意味があるとクラス全員で話し　　合った。そして友達が一生懸命教えてくれて跳べるようになった」

「同じ事はできないかもしれないが同じ事をやらせてほしいと先生に頼んでい　　る」などの意見がありました。

6月は総会です。病気を克服した体験談や最新医療の話などありますのでご参　　加下さい。小さい子どもの面倒はボランティアの方をお願いします。

総会は6月11日(日)11時からです

ほほえみの会　代表　池田恵一　TEL054-247-9560

E-mail　k1iked@nifty.com

ホ-ム^°-シ　http://village.infoweb.ne.jp/~hohoemi/